

会 議 録		令和8年2月19日作成	令和11年3月末日廃棄
会議名	京都府福知山警察署協議会（令和7年度第4回）		
開催日	令和8年2月17日（火曜日）		
時 間	午後4時から午後5時20分までの間（80分）		
場 所	京都府福知山警察署 講堂		
出席者	北村会長、佐竹副会長、佐々木委員、大槻委員、間木委員、澤井委員、松田委員、白波瀬委員、十倉委員 （欠席 中司副会長、片山委員） <span style="float:right">計9人</span>		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、広聴相談係長 <span style="float:right">計9人</span>		
諮 問 事 項	大麻の蔓延状況について		
会 議 内 容	<p>1 会長挨拶 <span style="float:right">司会 副署長</span></p> <p>2 署長挨拶</p> <p>3 協議 <span style="float:right">司会 会長</span></p> <p>諮問事項説明 大麻の蔓延状況について～刑事課長</p> <p>【委員】これまで薬物の名前は聞いたことがあったが、どのように流通しているかまでは知らなかったことが多くあった。例えば、説明の中でコカインという薬物が3万円という金額が出ていたが、大麻の金額はいくらなのか。</p> <p>【警察】乾燥大麻であれば1グラム 5,000円程度で入手することができ、1回の使用量が0.5グラムなので約2回分で5,000円ということになる。</p> <p>【委員】覚醒剤の金額はいくらか。また、1回の使用量は何グラムか。</p> <p>【警察】覚醒剤については1グラム約6万円程度が相場となっているが、金額は多少変動する。覚醒剤の1回の使用量は0.03グラムといわれている。</p> <p>【委員】大麻と覚醒剤の金額の差から大麻の検挙数が増えているということか。</p> <p>【警察】覚醒剤と大麻では約10倍の金額差があり、大麻が安価で手に入る状況から、若年層に広がっている理由の1つと考えられる。</p> <p>【委員】本来は医療薬品として取り扱われているものが、自ら投与することで犯罪になっているという事例を聞いて驚いた。生活の中でも、例えばSNSの広告で女性向けにある特定の成分を摂取すると痩せるなどのうたい文句で、そ</p>		

の成分の利用を勧めるような内容を見たことがある。その成分の中に違法な薬物が入っている可能性を考えれば、身の回りにも危険性が潜んでいると思った。そこで、SNSで薬物に関する投稿内容を見た人物から警察に取締りの要望はあるのか。

【警察】 SNSで違法薬物に関する投稿を見て警察に通報があれば捜査をすることもある。そもそも、違法薬物に関する情報を投稿するなどして誘引する行為は別の法律で規制されており取締りの対象となるため、そのような情報が警察に寄せられれば捜査することになる。

【委員】 大麻や覚醒剤で捕まったニュースで見聞きするのは有名人が多いと思っていた。今回の説明を聞いて、検挙される人の割合が覚醒剤より大麻の方が多くなってきていることや、20歳以下の若者の検挙件数が増えていることに驚いた。事例の中に、既に大麻で検挙された少年に対して大麻を売っていた人物を検挙したとあったが、更にその上にはボスの人物や、大麻を根回ししている人物はいるのか。

【警察】 警察では上部組織が存在するのであれば検挙する。今回の事例では、少年に大麻を販売した人物は大麻の栽培も行っていたという情報もあったが、実際に栽培現場を確認することはできなかった。

【委員】 私たち一般市民は覚醒剤や大麻といった薬物を実際に見る機会がないため、どのような物が違法薬物に該当するのか知らないが、先ほど見せていただいた違法薬物の標本について、強烈ではあるが、小学校や中学校で見せることによって衝撃を受けて、これは絶対にしてはいけないものであるという認識を植え付けることはできないかと思った。

【警察】 各学校単位で薬物乱用防止教室を実施しており、実際に違法薬物の標本を見せたりして薬物の怖さを教えている。

【委員】 若くして薬物に手を出して経験してしまうと依存性が強いので怖いと思った。小さい子供がいる家庭で心配なのは薬物が蔓延している地域があるのかどうかということで、そのような薬物に巻き込まれないかが一番懸念するところである。

【警察】 福知山市にそのような違法薬物が蔓延している地域はないのかと聞かれると、全くないと断言することはできないが、薬物事犯で検挙した被疑者から突き上げ捜査を行い、上部組織が存在するのであれば検挙する。地域性で巻き込まれる可能性があるとするれば、先輩、後輩や知人関係から勧められて断り切れずに違法薬物に手を出してしまうという場合があるため、地域や家族ぐるみで防止策を講じていく必要がある。

【委員】 昔は中学生がファッション感覚でたばこを吸っていたということがあり、それは自己責任ということで周囲は放置していて深入りしていなかった。今では中学生ぐらいでもお小遣いで大麻が安価で簡単に購入できる現状を知り、やはり小学生ぐらいから大麻や薬物は怖いということを周囲の人間が教えないといけないと思った。また、ケシの花を見付ければ教えてくださいと言われることがあるが、福知山市でもケシの花というのは自生しているのか。

会 議  
内 容

【警察】ケシの花は福知山市でも自生している。時期でいうと5月から6月ぐらいに通報が入ることが多く、通報があれば警察で確認、把握して保健所に連絡している。大麻は自生する可能性が低い、ケシの花は川沿いなどで自生することがあり、ケシの花はアヘンを生成することができるので、当然、違法薬物に分類される。ただ、全てのケシの花が違法かと言われるとそうではなく、植えてもいいケシもあるのでケシの花を見付けたら通報していただき警察で確認する。

【委員】今日の説明を聞いて大麻というものが身近にあるということを知って驚いた。大麻などの違法薬物は海外から密輸入で入ってきているものと思っていたが、国内でも栽培していることを知って驚いたし、設備があればどこでもできてしまうことに恐怖を感じた。大麻はどここの地域で栽培されていることが多いというような地域性はあるのか。

【警察】説明の中にあつたとおり、空き家やマンションの一室を利用して栽培を行っていた事例がある。福知山市にそのような場所がないと言われると、もしかしたらあるかもしれないという現状である。過去の取扱いでは、空き家をリフォームして大麻を栽培していた事件があり、その空き家は外から中が見えないように目張りをして、電気メーターがグルグル回っているような状態で、栽培しようと思えばどこでもできてしまう環境である。ただ、大麻は独特な刺激臭を発するので、職務質問で検挙することも可能であり、あらゆる警察活動を通じて、そのような端緒を見付けている。

【委員】たばこであれば吸って短くなれば終わり、その時に高揚感を味わえると思うが、大麻であればどのくらい高揚感の持続時間があるのか。

【警察】大麻は吸ってから約90日間は体内に残存していると言われていたが、効果でいうと個人差が大きいと思う。検挙した人物の供述では、連日、大麻を吸っている者もいれば間隔を空けて吸っている者もいるため、その効果にも依存度が影響しているものと認められる。

#### 4 事務連絡

令和8年度第1回京都府福知山警察署協議会は、協議事項も含めて事務局と調整の上、決定する。

以 上

## 第4回京都府福知山警察署協議会の開催状況

